

ひゅ〜まん

Happy New Year

秋田県北部男女共同参画センター

開館時間

平日 9:00~21:00

土日祝 9:00~17:00

休館日

木曜日・年末年始(12/29~1/3)

秋田県北部男女共同参画センター新年のご挨拶



センター長 松坂 憲男

令和4年、2022年を迎えました。皆さま新しい年を迎えて、いかがお過ごしでしょうか。令和になったばかりと思っていたら、あっという間に4年目ですね。

さて、2002年7月に開設された秋田県北部男女共同参画センターは今年で20年となります。センターを利用されている方々の中には、移転前の大通り沿いにあった時から利用している方、センター開設前から団体活動されている方など、本当に長く愛着を持って利用していただいていると感じます。節目の年ですし、雨の日も雪の日も、利用していただいている多くの皆様へ、職員一同、感謝を伝えられる1年になればと思っています。

昨年末のニュースで流行語大賞候補に「ジェンダー平等」がノミネートされていました。男だから、女だからという固定観念に縛られず「自分だから、あなただから」と、当たり前に語ることが出来る世の中になってきていると思うと、嬉しく思います。その反面で、内閣府から気になる研究結果が発表されました。

令和3年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研

究では、50代60代がその下の世代と比べ、無意識の思い込みが強い傾向にあるということがわかります。男女共同参画は“誰もが、共に”社会の対等な構成員としてあらゆる分野に参画できることを目指しています。アンコンシャス・バイアスは価値観の変化により起こるので、いつの時代でも無くなることはないと思いますが、誰もが持っているものと捉え、他者との違いを否定せず受け止めることで軽減されるのではないのでしょうか。

さて、皆さんは、2022年どんな目標を立てましたか？僕自身なかなか目標を立てるのは得意ではないのですが、どんどん変化をしていく日本や世界の男女共同参画、ジェンダー平等の動きを把握し、皆様と共に学びのアップデートが出来るように努めていきたいと思っています。気になっているけどなかなか読めていない本も読めたらいいなと思います。

本年も、センターや男女共同参画に関わる全ての皆さま、そして、これから出会う皆さまと共に、一步一步明るい未来を作っていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



唐突なシリーズ化！

みてみて！ゅ〜ちゅ〜ぶ

令和3年11月5、6日、秋田県総合生活文化会館アトリオンで開催した「特定非営利活動法人全国女性会館協議会第65回全国大会 in 秋田」のダイジェスト映像や、関連動画がYouTubeで公開されています。



NPO法人いきいきFネット秋田
秋田県中央男女共同参画センター 振立館 館長

11:07

第65回 全国大会 in 秋田
ダイジェスト映像

中央センターの職員が作成してくれました！



1:10

大城舞未加さんの個展
「アートで見る性差別社会」
メイキング映像

年を取ることは悪いことじゃない。違う景色が見えて楽しい

八峰町男女共同参画社会づくり基礎講座を開催しました。当センターと、八峰町役場、あきたF・F推進員とで話し合いを重ね、家族とのコミュニケーションの大切さ、いくつになっても性別にかかわらず自分の好きな道を選択できることを伝える為、元中学校校長・旧八森町教育長 故 工藤哲弥さんの講演会「気がついたら世界中で話題になっていた話～にんじゅからシルバートツヤへ～」を開催しました。

工藤さんは、酒やたばこは一切しない人であったため、若い頃は「男なのに酒も飲めないなんて…」と色々言われたそうです。教員になりたての頃、スーツを買うお金がないからと学生時代に着ていた白衣で授業を行ったところ、生徒から怪人二十面相だ！と言われ、そこから”にんじゅ”という愛称で呼ばれるようになったそうです。

時が過ぎ、共働きで忙しい息子夫婦の変わりに、孫の保育園のお迎え、発表会の付き添い等、イクジイとして奮闘。そして85歳の時、孫、クドウナオヤさんの発案で始まったプロジェクトで写真集を出版。

この講座のために会場中に展示された自らの写真に恥ずかしさもみせつつも、ナオヤさんの活躍を嬉しく語り、応援する姿が印象的でした。後半は、あきたF・F推進員で、教え子でもある小林郁子さんのコーディネートで、家族との関わり方などをお聞きました。

最後に参加者から、生まれ変わったら男性と女性どっちがいいですか？という質問に「男性がいい。うちの妻は、炊事に洗濯テキパキと回転が速く、私には到底できません。」と笑いを誘いながら、感謝の想いを伝えました。

ステージに登壇しお話しをする姿は先生そのものでした。



工藤哲弥さんは令和3年12月14日 お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

地域の女性リーダー育成事業実践講座in鹿角、上小阿仁

地域の女性リーダー育成事業の実践講座が、鹿角市、上小阿仁村にて開催されました。講師は越前貞久さん（大館市御坂町内会 会長）。昨年に引き続き自治会運営アドバイザーとして、ある日役員の半数以上が女性になったら自治会はどうなるのかというお話しをしていただきました。

鹿角市では、行政からの助成金により地域が活性化し、そこには女性の活躍も大きな役割を担ってい

るとい話を。上小阿仁村では住民それぞれが幸せにすすため、どう助け合っていくか、どう巻き込んでいくか等をお話いただきました。

今回の実践講座では、コロナ禍で、地域の様々なイベントが中止になる中で、住民同士の交流が少なくなっていることを心配する声を多く聞かれました。

越前さんは自治会運営アドバイザーとして、2月に小坂町の自治会勉強会で出前講演を行う予定です。



↑鹿角市は多くの自治会関係者に参加していただきました。（左）上小阿仁村は女性の参加者が多くどちらの地域も関心の高さが伺えます。（右）



あきたをひっばる女性リーダーたちの特別な一日

地域の女性リーダー育成事業の一環で、女性リーダーたちが集まったの交流会を開催しました。大館市、北秋田市、能代市、八峰町、三種町から参加があり、自らの活動を紹介ながら、交流を深めました。最初に能登祐子さん（能代市上町自治会 会長）から情報提供があり、地域活動には女性たちの知恵とパワーが必要不可欠であり、仲間を作り、意見を言っていく大切さを共有しました。参加した、宮城県から移住してきたという方は、能登さんの活動を聞いて、女性自身が防災への意識をもっと高めるような取り組みを行っていきたい。これから地域の人と話し合っ進めたい。と意気込みを語りました。

みんなで考える自治会内でのネットワークのつくり方

交流会に続き開催したのは、女性リーダー養成塾。（一社）男女共同参画地域みらいねっと代表理事の小山内世喜子さんをお迎えし、男女共同参画、地域における女性の重要性を考える内容でした。小山内さんは「全ての根底には男女共同参画があり、それを前提に話し合いをすることが大切」と、全国で過去に起きた災害時の避難所で起きた出来事をキーワードにお話しいただきました。後半はグループに分かれてワークショップを行いました。小山内さんは「自分の考えを口にして、それがチーム内で共有され、実行する」という流れを訓練することが女性には必要だとワークショップの大切さを語りました。

研修 レポート

2021支援者養成基礎講座IN秋田 ～暴力被害をうけた女性と子どもに寄り添う～

（受講日 令和3年10月23日、24日、11月5日、6日）

副センター長 鎌田 江利子

秋田市で行われ、4日間で17名が参加しました。主催はびーらぶ秋田、講師はNPO法人女性ネットSay a Say aの代表理事たちが11の項目の一つひとつオンラインで行い、グループワークや、発表、役に分かれての対話劇、聞くだけではなく、自分たちも考えて気づく事ができる講座でした。

テキストは米国オレゴン州のDV被害者支援マニュアルを翻訳したもので、海外の情報が主体でしたが、日本の状況に合わせての説明がありました。日本はまだまだDVへ

の意識の低さがあり、今後支援の質を高め、より多くの被害者が人権を侵害されることなく、その人らしく生きることができるようにと、支援者の方の願いが込められていることを強く受け止めました。

講座の中で、DV・性暴力に対する古い歴史からの法律が女性と子どもが守られていない背景の根本的な部分を学び知ることが出来ました。この背景には私達の心の中深くに埋まっている「神話」と「事実」がありました。

その1

神話：結婚生活においてレイプは起こらない。
事実：既婚女性の14%が少なくとも1度は夫からレイプを受けたことがある。

その2

神話：男性や男の子は性犯罪の被害に遭わない。
事実：近年、10人に1人の男性が性犯罪の被害者で、7人に1人が子どもの時に性虐待に遭っている。

その3

神話：私達には関係のないこと。レイプは非日常的で、あまり起こらない出来事。ある特定の種類の人（魅力的で若くて、ふしだらで挑発的な女性）にだけ起こる。
事実：誰もが被害者になりうる、幼児から80代まで、障がい者、すべての人種、民族、宗教、経済状況、社会背景のあらゆる人々が被害者になっている。

このように性犯罪に関する「神話」に基づいて勝手に決めつけた考え方が刷り込まれていることを知りました。神話は、アンコンシャス・バイアスと言い変えられるでしょう。私達の中にある無意識の偏見や思い込みが、時には人を傷つけ、苦しめ、身勝手な行動を起こしてしまいます。支援者として、神話の先入観を捨てるのが大切ですが、どんなに意識していても、気付けないことがあるほど、思

い込みや先入観は恐ろしいと思います。夫婦だから当たり前。男性だから我慢しなくてはいけない。等、まだまだそうゆう風潮は根強く残っているように感じています。暴力を受けていい人はいない、「あなたのせいではない」と事実としっかり向き合い、これからも支援して行けるよう学んでいきたいと思っています。

講座情報

※詳しい情報はホームページまたは、Facebook等で発信しています。



地域の女性リーダー育成事業 フォローアップ講座 「もしもの時のための女性リーダー研修会」

日 時：令和4年1月17日（月）13：30～15：00
場 所：秋田県北部男女共同参画センター
対 象：養成塾受講者、及び関心のある女性



男性の家事・育児と両立を支援するためのセミナー 「パパママふたりの子育て勉強会」

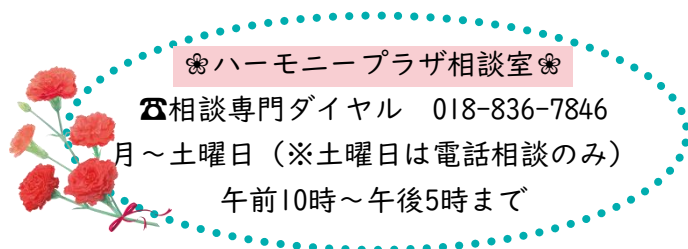
日 時：令和4年2月5日（土）10：00～12：00
場 所：秋田県北部男女共同参画センター
対 象：0～2歳のお子さんがあるパパママ。限定6組

第2回 県北地区地域連携ネットワーク会議

日 時：令和4年1月25日（火）13：30～15：00
場 所：秋田県北部男女共同参画センター
対 象：県、市町村担当者、あきたF・F推進員、登録団体他
※地域の女性リーダー育成事業の報告会も併せて行います。

第2回 利用者懇談会

日 時：令和4年3月9日（水）13：30～15：00
場 所：秋田県北部男女共同参画センター



☎ハーモニープラザ相談室☎

☎相談専用ダイヤル 018-836-7846

月～土曜日（※土曜日は電話相談のみ）

午前10時～午後5時まで

相談室は秋田県中央男女共同参画センターにあります

あきたびじょん

2022年1. 2月号

Yo!
Check!

新春特別対談

「地域活性化の鍵は
男女共同参画と女性活躍」

秋田県知事と陽気な母さんの
店株式会社 代表取締役社
長 石垣一子さんの対談が掲
載されています。是非ご覧く
ださい！

| 日 | 1月1日 | 1月2日 | 1月3日 | 1月4日 | 1月5日 |
|----|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 活動 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 |
| 内容 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 |
| 時間 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 |
| 場所 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 | 2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 活動予定表 |

センター活動室、研修室の使用状況
をお知らせしています。ホームページ
より気軽に確認することができます。

発行：秋田県北部男女共同参画センター
（通称：北部ハーモニープラザ）

北部男女共同参画センター

検索

〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1
☎0186-49-8552 FAX：0186-49-8589
E-mail：anged1@io.ocn.ne.jp